

# 令和4年度 第1回臨時総会

日 時：令和5年 3月30日（金）  
午後 1 時 15 分 ～

場 所：JA 鹿児島県会館 大ホール  
（鹿児島市鴨池新町15番地）

公益社団法人 鹿児島県畜産協会

# 会 次 第

1. 開 会

2. 会 長 挨 拶

3. 議 長 選 任

4. 議事録署名人の選任

5. 議 事

第1号議案 令和5年度 事業計画及び収支予算の設定について

( 付帯決議 ) 年度途中において事業計画及び収支予算に変更の必要が生じた場合は、これの変更を理事会に一任する。

第2号議案 令和5年度 会費の額及び徴収方法について

第3号議案 令和5年度 役員の報酬について

第4号議案 令和5年度 借入金の最高限度額について

第5号議案 令和5年度 資金調達及び設備投資の見込みについて

6. 閉 会

## 臨時総会に対する理事の提出書

令和4年度 第1回臨時総会に対して下記の議案を提出する。

### 記

第1号議案 令和5年度 事業計画及び収支予算の設定について

( 付帯決議 ) 年度途中において事業計画及び収支予算に変更の必要が生じた場合は、この変更を理事会に一任する。

第2号議案 令和5年度 会費の額及び徴収方法について

第3号議案 令和5年度 役員の報酬について

第4号議案 令和5年度 借入金の最高限度額について

第5号議案 令和5年度 資金調達及び設備投資の見込みについて

令和5年 3月30日

公益社団法人 鹿児島県畜産協会

会長理事	柚木 弘文	理事	山野 徹
専務理事	筵平 昌則	理事	福吉 秀一
常務理事	中馬 公弘	理事	轟木 孝一
理事	森山 裕	理事	鶴菌 眞佐彦
理事	松菌 英昭	理事	横小路 喜代之
理事	田中 和宏	理事	蛭川 住治
理事	中西 茂	理事	春田 和則
理事	上野 俊市	理事	狩長 嘉博

# 令和5年度 事業計画及び収支予算の設定について

## I. 基本方針

畜産をめぐる情勢は、国際化の進展が加速される中、国内では新型コロナウイルス感染症について、今春から季節性インフルエンザと同等の「5類感染症」に引き下げの検討がなされており、今後の畜産物の生産と流通及び消費の在り方については、「新しい生活様式」への対応が益々求められている。

また、家畜防疫については、近隣諸国での口蹄疫やアフリカ豚熱等の悪性家畜伝染病が依然として続発しており、さらに国内では豚熱の散発や高病原性鳥インフルエンザが猛威を振るい、本県でも13件発生するなど、予断を許さない状況が続いている。

一方、畜産物販売価格は、概ね堅調に推移したものの、穀物輸出国の作柄不良やロシアによるウクライナ侵略、歴史的な円安により、飼料や原油等の生産資材価格が高騰しており、農家経営は引き続き厳しい状況にある。

加えて、昨年開催された第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会においては、念願の「鹿児島黒牛」日本一連覇を達成できたことから、「和牛日本一」を前面に押し出した販売促進活動を積極的に推進していく必要がある。

これらの情勢を踏まえ、本会としては、国・県の施策を積極的に活用し、畜産農家の経営安定と安心・安全な畜産物の安定供給を基本に、引き続き生産基盤の維持・拡大に努めるため、関係機関・団体との連携強化を図ることとする。

特に、肉用牛繁殖基盤の強化対策については、国の肉用牛経営安定対策補完事業や畜産クラスター事業を積極的に推進し、新技術（ICT等）の活用を促進するとともに、生産農家や指導機関への情報提供のための経営支援システムの運用・活用、経営診断・改善指導を強化するために、以下の事業に重点的に取り組む。

### <公益目的事業1>

#### 1. 相談・助言・指導

- (1) 地域畜産支援指導等体制強化事業
- (2) 畜産特別資金等推進指導事業
- (3) 畜産経営指導補完事業
- (4) 肉用牛経営支援事業

### <公益目的事業2>

#### 2. 経営安定対策

- (1) 肉用子牛価格安定事業
- (2) 肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）
- (3) 肉豚経営安定交付金制度（豚マルキン）
- (4) プロイラー経営安定対策事業

#### 3. 経営支援対策

- (1) 地域における肉用牛生産基盤強化等対策事業
- (2) 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策推進事業（畜産クラスター）
- (3) 生産基盤拡大加速化事業

### <公益目的事業3>

#### 4. 検査・検定

- (1) 種豚登録事業
- (2) かごしま黒豚遺伝資源確保事業

## II. 事業部門の内容及び予算額

### < 公益目的事業 1 >

畜産関係者の資質の向上や人材育成、畜産への理解醸成及び諸問題解決のための相談・助言・指導の事業

#### 【 相談・助言・指導事業 】

1. 地域畜産支援指導等体制強化事業（補助：地全協） 予算額 27,961千円  
 国の地域畜産支援指導等体制強化事業に即応する畜産農家に対する指導業務、黒豚の遺伝資源の確保や馬事畜産振興と普及啓発等の積極的な推進を図る。
  - (1) 畜産経営技術高度化促進事業
  - (2) 肉用牛経営支援事業
  - (3) かごしま畜産物の消費拡大事業
  - (4) 地域畜産振興推進事業
  - (5) 県産黒豚レベルアップ推進事業
  - (6) 地方競馬支援対策事業

2. 畜産経営技術高度化促進事業（受託：県） 予算額 2,610千円  
 県の指導方針に基づき、経営研修会の開催や地域畜産の情報収集、畜産経営技術の個別経営診断及び経営指導を実施する。

(戸)

区 分	酪 農	肉用牛	養 豚	合 計
個別経営診断戸数	5	40	5	50

3. 畜産特別資金等推進指導事業（補助：中畜） 予算額 12,861千円  
 支援協議会の開催や経営改善計画の作成指導等を行うとともに、(公社)中央畜産会からフィードバックされる経営分析表や実績点検結果をもとに現地指導を行う。

(戸)

区 分	酪 農	肉用牛	養 豚	合 計
計画見直・達成・濃密指導	8	110	7	125
実 績 点 検	6	143	11	160
融 資 機 関 指 導		5		5

4. 畜産経営指導補完事業（単独：協会） 予算額 1,095千円  
 畜産経営技術高度化促進事業を補完し、畜産経営診断・経営技術指導の拡充を行い、農家経営の改善・向上に努める。

(戸)

区 分	酪 農	肉用牛	養 豚	合 計
個別経営診断戸数	5	40	5	50

5. 鹿児島県産黒豚レベルアップ推進事業（単独：協会） 予算額 120千円  
「かごしま黒豚」の生産性向上と育種資源の確保を図るため、黒豚飼養者の巡回指導を行うとともに、子豚登記・種豚登録を推進し、「かごしま黒豚」のレベルアップを図る。

(戸)

巡回指導農場数	対 象	備 考
10	鹿児島黒豚指定種豚場他	

6. 肉用牛経営支援事業（単独：協会） 予算額 4,047千円  
肉用牛繁殖農家の生産技術データ分析を実施し、その結果のフィードバックによりJA等の経営指導支援を行う。

(戸)

対象農家数	対 象	備 考
7,300	県内全農協、三島・十島役場	・子牛補給金制度契約農家の各種データ

## 【人材育成事業】

7. 情報提供事業（単独：協会） 予算額 1,040千円  
日本飼養標準表（冊子）や畜産コンサルタント等の情報誌の斡旋を行うとともに、協会ホームページの内容充実・強化を行う。

8. 畜産関係団体調整機能強化事業（受託：中畜） 予算額 2,500千円  
女性の活躍による経営の安定・向上を図るため、県内の畜産経営に携わる女性グループ「畜産ネットさつまおごじょ（会員21名）」が行う研修・交流会の支援を行う。

併せて、畜産経営相談窓口機能の強化を図る。

(回)

会議内容	総 会	研修会	交流会	世話人会
回 数	1	2	—	2

9. 獣医師養成確保修学資金給付事業（補助・公募：農水省） 予算額 13,585千円  
産業動物獣医師を志す獣医学生を対象に、卒業後、本県において産業動物獣医療業務に従事することを条件として、修学資金を給付し支援する。

(人)

対象者数	継 続	新 規
6	5	1

10. 家族経営における畜産DX事業（受託：中畜） 予算額 2,267千円  
畜産経営におけるICTやAI（人工知能）技術を活用したデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進し、畜産DX技術導入による経済的効果等の評価手法を確立するとともに、家族経営における効率的な導入を支援する。

## 【 畜産のPR事業 】

11. 地域畜産振興推進事業（単独：協会） 予算額 6,113千円  
 各種研修会等に職員を派遣して畜産経営技術のスキルアップを図る。  
 また、畜産共進会における賞状・副賞等の提供、共進会場での経営相談所開設等による農家の経営安定、消費拡大活動への支援等を通じた本県産畜産物のPR等に努める。

## < 公益目的事業 2 >

応募・選考による補助事業の実施を通じて、経営の安定と国民生活に不可欠な畜産物の安定供給に資する事業

## 【 経営安定対策事業 】

1. 肉用子牛価格安定事業（補助：機構・県）《 令和2～6年度 》 予算額 2,052千円  
 子牛市場の平均売買価格が一定価格（保証基準価格等）を下回った場合、その期間に販売・保留された子牛に対し生産者補給金を交付する。  
 また、第7業務対象年間非継続者（返還不能者）への返還を継続して実施するとともに、現契約者から期中の返還請求があった場合、積立準備金の返還を行う。

(1) 補填金交付（乳用種のみ） (頭、千円)

頭数	単価	金額	備考
38	54	2,052	・平均売買価格（計画値）110千円 （保証基準価格 164千円）

(2) 基金造成

① 鹿児島県

区分	個体登録		積立金額 (千円)	負担区分(千円)				
	頭数 (頭)	単価 (円)		機構 (1/2)	鹿児島県 (1/4)	生産者(1/4)		
						生産者計	準備金	負担金
黒毛和種	97,000	1,600	155,200	77,600	38,800	38,800	36,860	1,940
交雑種	3,500	3,200	11,200	5,600	2,800	2,800	2,660	140
乳用種	500	6,800	3,400	1,700	850	850	808	42
その他	5	18,800	94	47	23	24	23	1
計	101,005	—	169,894	84,947	42,473	42,474	40,351	2,123

② 岡山県

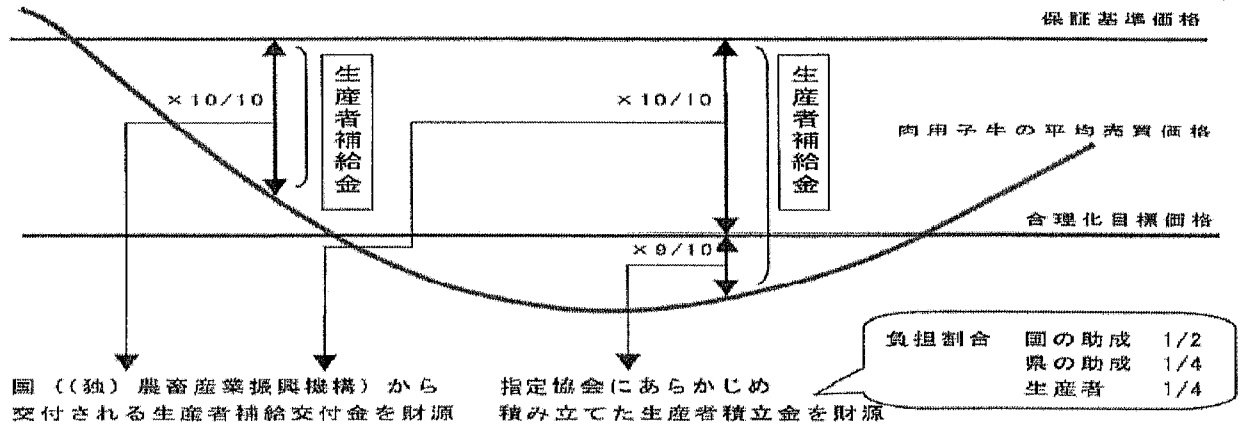
区分	個体登録		金額(千円)	備考
	頭数(頭)	単価(円)		
交雑種	600	800	480	・県助成分
乳用種	100	1,700	170	
計	700	—	650	

※岡山県に育成農場を有する本県生産者が、本県に導入する肥育素牛。

(3) 事務負担金 個体登録した指定子牛1頭あたり200円

(参考)

① 事業の仕組み



② 生産者積立金の単価

(円/頭)

区分	生産者積立金	生産者積立助成		生産者負担金	前年との差 (生産者負担金)
		機構	鹿児島県		
黒毛和種	1,600	800	400	400	0
交雑種	3,200	1,600	800	800	0
乳用種	6,800	3,400	1,700	1,700	0
その他	18,800	9,400	4,700	4,700	0

③ 保証基準価格と合理化目標価格

(千円/頭)

品種区分	保証基準価格	合理化目標価格
黒毛和種	556	439
交雑種	274	216
乳用種	164	110
その他	325	256

2. 肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業 (補助: 機構)

うち、肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業

予算額 60,398千円

指定協会運営体制支援事業

予算額 15,021千円

生産者補給金交付契約及び個体登録、負担金等の受入・基金造成・補給金の交付、契約肉用子牛の販売又は保留確認を行うとともに、家畜市場取引データの収集・整理、事務委託先及び契約肉用子牛に係る現地調査・指導等を実施する。(個体登録計画頭数: 101,005頭)



3. 肉用牛肥育経営安定交付金制度 [牛マルキン] (受託・公募:機構・県)

《令和4~6年度》

予算額	6,285,399千円
うち補填金	6,259,200千円
うち推進指導事業費	26,199千円

肥育牛1頭当たりの標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、差額分の9割を交付する。

(1) 交付金交付 (頭、千円)

品種区分	頭数	交付金額	備考
肉専用種	87,960	5,981,280	・概算払 令和5年2月~令和6年1月 ・精算払 令和5年1月~令和5年12月
交雑種	6,480	207,360	
乳用種	1,260	70,560	
計	95,700	6,259,200	

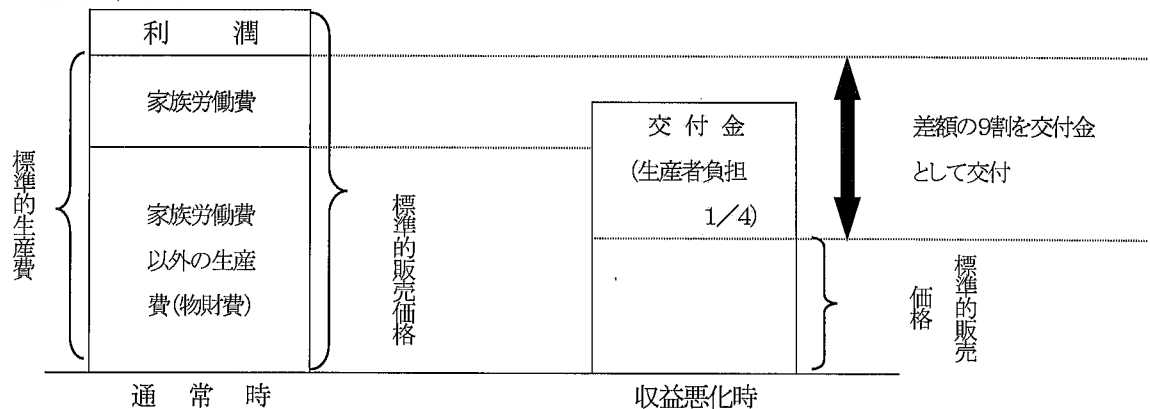
(2) 基金造成 (頭、千円)

品種区分	頭数	積立金額	負担区分	
			鹿児島県	生産者
肉専用種	87,960	1,495,320	61,572	1,433,748
交雑種	6,480	51,840	2,009	49,831
乳用種	1,260	17,640	580	17,060
計	95,700	1,564,800	64,161	1,500,639

(3) 事務負担金 個体登録をした肥育牛1頭当たり 350円

(参考)

① 制度の仕組み



② 生産者積立金 (円/頭)

品種区分	生産者負担金	鹿児島県(定額)	生産者負担分	備考
肉専用種	17,000	700	16,300	
交雑種	8,000	310	7,690	
乳用種	14,000	460	13,540	

※肉専用種は令和4年度と同額、交雑種は11,000円下げ、乳用種は8,000円下げ

4. 肉豚経営安定交付金制度 [豚マルキン] (受託:生産者) 《令和3~5年度》

予算額 523,704千円

制度の普及・啓発や参加申請手続き等を行うとともに、加入生産者積立金の機構への納付を行う。

(1) 参加戸数及び参加頭数 (戸、頭)

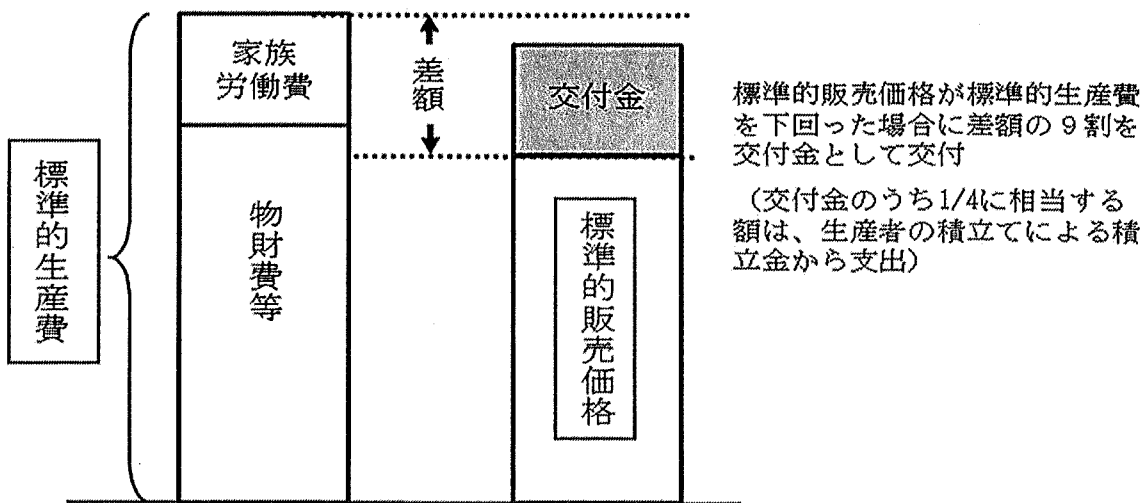
参加戸数	参加頭数	備考
154	1,319,674	・事業対象期間:令和5年4月~令和6年3月

(2) 生産者積立金の機構への納付 (千円)

金額	内 訳	備考
523,704	県積立補助金 75,708 生産者積立金 447,996	・生産者積立金 400円/頭(国:1,200円/頭) (内訳:生産者340円/頭、県60円/頭)

(3) 事務負担金 事業参加頭数1頭当たり 10円以内

(参考) 制度の仕組み



5. ブロイラー経営安定対策事業 (補助:県) 《令和3~5年度》

予算額 1,590,058千円

標準取引価格が補填基準価格を下回った場合、毎日算定により月締めで、補填限度単価を上限に交付する。

(1) 補填金交付 (羽、千円)

羽 数	補填金額	備考
147,970,800	476,210	・3.22円/羽 × 契約羽数147,970,800羽

## (2) 基金造成

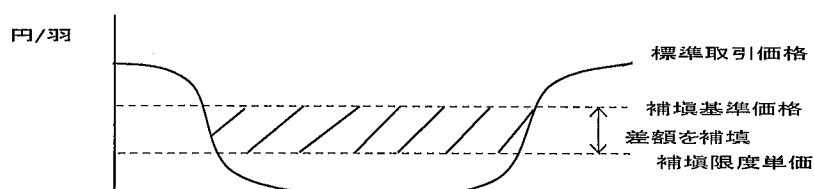
(千円)

区 分	積立金額	備 考
繰 越 金	1,149,105	
加入生産者	173,126	・1.17円/羽 × 契約羽数147,970,800羽
契約出荷組合	173,126	同 上
鹿 児 島 県	94,701	・0.64円/羽 × 契約羽数147,970,800羽
計	1,590,058	

## (3) 事務負担金 契約羽数1羽当たり0.05円以内

(参考)

## ① 事業の仕組み



## ② 補填基準価格及び限度単価

区 分	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
基準価格 (円/kg)	512 (442)	512 (442)	512 (442)	512 (442)
限度単価 (円/羽)	3 (3)	6 (9)	3 (3)	3 (3)

注；( )内は令和4年度

※ 価格審議会；令和5年2月16日開催、同日答申

## 【 経営支援事業 】

## 6. 地域における肉用牛生産基盤強化等対策事業 (補助・公募：機構)

《 経営安定対策補完事業 》

予算額 645,470千円

繁殖雌牛の増頭及び簡易牛舎等の整備、ヘルパー活動推進などに取組む肉用牛集団等を支援する。

## (1) 参加集団 肉用牛集団23、ヘルパー組合25

(2) 事業内容

区 分	単価・補助率	事業量	補助金額 (千円)	備 考
中核的担い手育成増頭推進	80,000 円	0 頭	0	
	100,000 円	1,200 頭	120,000	
優良繁殖雌牛の導入	40,000 円	0 頭	0	
	50,000 円	250 頭	12,500	
簡易牛舎の整備・改造等	1/2 以内	60 棟	172,000	・2.5 万円/m <sup>2</sup> 単価
遺伝的多様性に配慮した改良基盤確保	90,000 円	100 頭	9,000	・希少系統の確保
ヘルパー推進	1/2 以内	25 組合	140,000	
離島等子牛購入奨励金	2/3 以内	7 市場	114,220	・定額
子牛集出荷奨励金	2/3 以内	8 離島	9,000	・定額
優良子牛適正出荷推進	3,500 円/頭	16,500 頭	57,750	
推進指導	—	—	11,000	
計	—	—	645,470	

7. 生産基盤拡大加速化事業 ( 受託 : 全国肉用牛振興基金協会 )

《畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業》

予算額 12,064 千円

輸出の拡大に向けて和牛の増産を推進するため、畜産クラスター計画に基づき、優良な繁殖雌牛を増頭した場合、増頭実績に応じた奨励金を交付する。

8. 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策推進事業 [ 畜産クラスター事業 ] ( 受託 : 中畜 )

予算額 17,705 千円

機械リースに係る申請書類・報告書等の整備や推進会議の開催及び機械装置の現地確認、連絡調整等を行う。

9. 畜産経営体生産性向上対策事業 [ 畜産 ICT 事業 ] ( 受託 : 中畜 )

予算額 389 千円

酪農・肉用牛経営における ICT 等の新技術を活用した機械リースに係る申請書類・報告書等の整備や推進会議の開催、連絡調整等を行う。

10. 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業 [ 楽酪 GO 事業 ] ( 受託 : 中畜 )

予算額 780 千円

省力化機械装置の導入や施設整備等に係る申請書類・報告書等の整備や推進会議の開催、連絡調整等を行う。

## < 公益目的事業 3 >

家畜、畜産物の生産性や産肉能力等の検査検定、畜産に係る資源や情報等の調査・資料収集及びこれらを活用する事業

### 【 検査・検定事業 】

1. 種豚登録事業（受託：日本養豚協会） 予算額 4,700千円  
種豚の育種改良、優良種豚の維持・確保、種豚流通の活性化と県が造成した系統豚利用を促進する。

(1) 記録・登記・種豚登録

- ① 一腹記録 2,545件
- ② 子豚登記証明 4,258件
- ③ 種豚登録証明 1,032件

(2) 指定種豚場等の認定

- ① 鹿児島県黒豚指定種豚場 8農場
- ② 遺伝資源保存指定種豚場 1農場
- ③ 現場検定施設認定農場 5農場

(3) 鹿児島県黒豚生産者協議会との連携

「鹿児島県黒豚生産者協議会」会員の種雄豚・種雌豚の登記・登録率の向上を図る。

(4) 研修・講習会の開催

技術員の種豚登録・登記事業等に係る知識・技能の向上を図るため、研修・講習会等を開催する。

- ① 種豚登録事業実務担当者会
- ② 種豚登録審査員研修会
- ③ 豚産肉能力検定研修会

2. かごしま黒豚遺伝資源確保事業（単独：協会） 予算額 1,000千円  
種豚生産機能を担う指定種豚場の育成強化を図るとともに、「かごしま黒豚」の優良種豚の生産を目指し、生産者及び関係団体・機関と一体となって希少系統資源について調査・確保を行うなど、次期系統造成に向けた取組みを支援する。

3. 豚産肉能力検定事業（受託：県） 予算額 1,431千円  
種雄豚の産肉能力を調査し、優良種豚の選抜と効率的利用に資するため、現場検定を実施する。（頭数：50頭）

4. 優良種豚育種効率向上推進事業（受託：県） 予算額 238千円  
優良種豚の計画的・集中的な選抜・保留を促進し、経済性の高い種雌豚の改良に努める。  
（頭数：30頭）

## 【 調査・資料収集事業 】

5. 貸付事業指導等事業（受託：畜近リース） 予算額 2,526千円  
（公財）畜産近代化リース協会貸付のトラクターや飼料生産収穫調整用機械・施設の確認調査を代行するとともに、新規貸付に係る普及・啓発を図る。
6. 先進的畜産経営実態調査（受託：中畜） 予算額 480千円  
畜産クラスターの中心的経営体の育成及び指導に必要な指標作成のため、先進的な畜産経営体の実態調査を行う。
7. 生産技術情報提供事業（受託：中畜） 予算額 248千円  
家畜の生産技術指導に資する情報を整備するため、家畜の生産・出荷成績等のデータの収集及び収集したデータの分析結果に基づく助言指導を実施する。

## Ⅲ. 管理部門の内容と予算額 < 法人会計 > 予算額 6,167千円

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」及び「公益法人会計基準」など公益法人に係る法律等に準拠し、適正な会計処理に努めるとともに、経理管理システムの拡充整備を進め、会計事務の効率化を図る。

# 収支予算書

令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで

公益社団法人 鹿児島県畜産協会

(単位:円)

科 目	番号	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
特定資産運用益(計)	1	1,474,000	1,554,000	△ 80,000
特定資産受取利息		4,000	4,000	
特定資産運用益振替額		1,470,000	1,550,000	△ 80,000
受取会費(計)	2	23,006,000	23,006,000	
正会員受取会費		22,536,000	22,536,000	
賛助会員受取会費		470,000	470,000	
受取補助金(計)	3	5,540,976,000	2,293,457,000	3,247,519,000
地方競馬全国協会受取補助金(計)	4	27,961,000	27,945,000	16,000
受取地域畜産支援指導等補助金		27,961,000	27,945,000	16,000
農畜産業振興機構受取補助金(計)	5	5,417,341,000	2,168,143,000	3,249,198,000
受取機構生産者補給交付金		2,052,000	848,000	1,204,000
受取機構補給金運営適正補助金		60,398,000	60,659,000	△ 261,000
受取機構運営体制支援事業補助金		15,021,000	15,404,000	△ 383,000
受取子牛生産推進奨励金			245,270,000	△ 245,270,000
受取優良肉用子牛緊急対策事業			8,593,000	△ 8,593,000
受取機構肥育牛交付金		4,694,400,000	1,174,406,000	3,519,994,000
受取肉用牛生産基盤強化等事業		645,470,000	534,924,000	110,546,000
受取早期出荷支援対策事業費			123,920,000	△ 123,920,000
受取肉用子牛流通円滑化緊急事業			1,669,000	△ 1,669,000
受取和子牛臨時経営支援推進事業			2,450,000	△ 2,450,000
中央畜産会受取補助金(計)	6	12,861,000	12,861,000	
受取畜産特別資金推進指導事業		12,861,000	12,861,000	
国受取補助金(計)	7	7,105,000	8,800,000	△ 1,695,000
受取獣医師修学資金給付事業		7,105,000	8,800,000	△ 1,695,000
鹿児島県受取補助金(計)	8	75,708,000	75,708,000	
受取肉豚県補助金		75,708,000	75,708,000	
受取受託金(計)	9	83,659,000	85,053,000	△ 1,394,000
農畜産業振興機構受取受託金(計)	10	26,199,000	26,190,000	9,000
受取肥育経営交付金制度推進		26,199,000	26,190,000	9,000
中央畜産会受取受託金(計)	11	24,369,000	24,723,000	△ 354,000
受取畜産関係団体調整機能強化		2,500,000	2,500,000	
受取畜産DX事業		2,267,000	2,283,000	△ 16,000
受取畜産クラスター推進事業		17,705,000	17,945,000	△ 240,000
受取畜産経営体生産性向上事業		389,000	511,000	△ 122,000
受取酪農労働省力化緊急事業		780,000	756,000	24,000
受取先進的経営実態調査事業		480,000	480,000	
受取生産技術情報提供事業		248,000	248,000	
全国肉用牛振興基金協会受取受託金(計)	12	12,064,000	12,162,000	△ 98,000
受取生産基盤加速化事業		12,064,000	12,162,000	△ 98,000
畜産近代化コース協会受取受託金(計)	13	2,526,000	2,526,000	
受取貸付事業指導等事業		2,526,000	2,526,000	
日本養豚協会受取受託金(計)	14	14,222,000	15,173,000	△ 951,000
受取種豚登録事業		14,222,000	15,173,000	△ 951,000

科 目	番号	当 年 度	前 年 度	増 減
鹿児島県受取受託金(計)	15	4,279,000	4,279,000	
受取畜産経営技術高度化促進事業		2,610,000	2,610,000	
受取豚産肉能力検定事業		1,431,000	1,431,000	
受取優良種豚育種効率向上事業		238,000	238,000	
受 取 積 立 金(計)	16	2,489,656,000	863,440,800	1,626,215,200
受取肉豚生産者積立金		447,996,000	447,996,000	
受取他県積立金振替額(子牛)		650,000	473,800	176,200
受取積立金振替額(牛マルキン)		1,564,800,000	391,470,000	1,173,330,000
受取積立金振替額(ブロイラー)		476,210,000	23,501,000	452,709,000
受 取 負 担 金(計)	17	78,854,000	79,311,000	△ 457,000
受取分担金(総務)		250,000	250,000	
受取負担金(子牛)		18,000,000	18,000,000	
受取負担金(牛マルキン)		33,495,000	32,272,000	1,223,000
受取負担金(肉豚)		9,871,000	9,871,000	
受取負担金(ブロイラー)		7,000,000	7,000,000	
受取負担金(肉用牛経営支援)		3,758,000	3,758,000	
受取負担金(獣医師修学・県)		3,240,000	4,920,000	△ 1,680,000
受取負担金(獣医師修学・その他)		3,240,000	3,240,000	
受取情報提供事業収益(計)	18	930,000	930,000	
受取情報提供事業		930,000	930,000	
雑 収 益(計)	19	37,000	37,000	
受 取 利 息		2,000	2,000	
雑 収 益		35,000	35,000	
経常収益計	20	8,218,592,000	3,346,788,800	4,871,803,200
(2)経常費用				
事 業 費 (計)	21	8,198,403,000	3,332,114,800	4,866,288,200
役員報酬		9,546,961	9,445,301	101,660
給料手当		76,175,340	87,080,347	△ 10,905,007
臨時雇賃金		32,863,904	31,537,724	1,326,180
退職給付費用		4,791,776	5,125,441	△ 333,665
福利厚生費		16,816,801	18,191,993	△ 1,375,192
会議費		1,048,718	944,056	104,662
旅費交通費		10,881,577	9,353,052	1,528,525
通信運搬費		5,364,758	6,520,823	△ 1,156,065
減価償却費		1,499,000	1,176,124	322,876
消耗什器備品費		144,500	191,094	△ 46,594
消耗品費		3,025,214	3,093,522	△ 68,308
修繕費		2,017,000	15,240	2,001,760
印刷製本費		3,360,500	2,574,169	786,331
図書資料費		1,001,500	1,002,954	△ 1,454
光熱水料費		1,102,000	894,774	207,226
賃借料		9,410,802	8,427,299	983,503
諸謝金		190,800	156,263	34,537
租税公課		4,599,374	5,506,722	△ 907,348
支払負担金		3,828,000	3,829,282	△ 1,282
支払補助金		7,386,542,000	2,505,131,013	4,881,410,987
支払積立金		523,704,000	523,704,000	0
委託費		91,227,800	102,032,801	△ 10,805,001
情報システム運営費		4,457,175	4,147,871	309,304
雑 費		4,803,500	2,032,935	2,770,565
管 理 費 (計)	22	6,167,000	5,336,000	831,000
役員報酬		291,894	291,268	626
給料手当		1,321,650	1,536,985	△ 215,335
臨時雇賃金		727,926	125,625	602,301
退職給付費用		340,799	281,886	58,913
福利厚生費		361,731	354,998	6,733
会議費		302,000	262,819	39,181



科 目	番号	当 年 度	前 年 度	増 減
旅 費 交 通 費		470,000	356,914	113,086
通 信 運 搬 費		301,000	281,003	19,997
減 価 償 却 費		52,000	32,267	19,733
消 耗 什 器 備 品 費		9,000	176,309	△ 167,309
消 耗 品 費		22,000	17,847	4,153
修 繕 費		2,000	687	1,313
印 刷 製 本 費		258,000	236,542	21,458
図 書 資 料 費		27,000	20,957	6,043
光 熱 水 料 費		85,000	48,229	36,771
賃 借 料 費		894,000	763,416	130,584
諸 謝 金		180,000	139,704	40,296
租 税 公 課		30,000	23,993	6,007
支 払 負 担 金		20,000	15,292	4,708
委 託 費		42,000	23,847	18,153
業 務 推 進 費		166,000	101,932	64,068
情 報 シ ス テ ム 運 営 費		90,000	58,760	31,240
雑 費		173,000	184,720	△ 11,720
経 常 費 用 計	23	8,204,570,000	3,337,450,800	4,867,119,200
評 価 損 益 等 計	24	0	0	0
当 期 経 常 増 減 額	25	14,022,000	9,338,000	4,684,000
2. 経 常 外 増 減 の 部				
(1) 経 常 外 収 益				
受 取 積 立 金 振 替 額 (計)		10,750,000	529,024,000	△ 518,274,000
受 取 積 立 金 振 替 額 (子 牛)		10,750,000	14,635,000	△ 3,885,000
受 取 積 立 金 振 替 額 (牛 マ ル キ ン)			514,389,000	△ 514,389,000
経 常 外 収 益 計	26	10,750,000	529,024,000	△ 518,274,000
(2) 経 常 外 費 用				
支 払 返 戻 金 (計)		10,750,000	529,024,000	△ 518,274,000
支 払 積 立 準 備 金 返 還 金 (子 牛 期 中)		7,000,000	8,000,000	△ 1,000,000
支 払 積 立 準 備 金 返 還 金 (子 牛 第 6 業)		3,750,000	6,635,000	△ 2,885,000
支 払 県 積 立 金 返 戻 金 (前 期 業 対)			22,085,000	△ 22,085,000
支 払 生 産 者 積 立 金 返 戻 金 (前 期 業 対)			492,304,000	△ 492,304,000
経 常 外 費 用 計	27	10,750,000	529,024,000	△ 518,274,000
当 期 経 常 外 増 減 額	28	0	0	0
他 会 計 振 替 前 当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	29	14,022,000	9,338,000	4,684,000
他 会 計 振 替 額	30	0	0	0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	31	14,022,000	9,338,000	4,684,000
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	32	404,155,385	394,817,385	9,338,000
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	33	418,177,385	404,155,385	14,022,000
II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部				
受 取 補 助 金 (計)	34	286,932,000	294,131,100	△ 7,199,100
農 畜 産 業 振 興 機 構 受 取 補 助 金 (計)	35	84,947,000	80,914,000	4,033,000
受 取 機 構 生 産 者 積 立 金 補 助 金 (子 牛)		84,947,000	80,914,000	4,033,000
鹿 児 島 県 受 取 補 助 金 (計)	36	201,985,000	213,217,100	△ 11,232,100
受 取 県 生 産 者 積 立 金 補 助 金 (子 牛)		43,123,000	40,930,100	2,192,900
受 取 県 プ ロ イ ー 経 営 安 定 対 策 補 助 金		94,701,000	92,638,000	2,063,000
受 取 県 生 産 者 負 担 金 補 助 金 (牛 マ ル キ ン)		64,161,000	79,649,000	△ 15,488,000
受 取 積 立 金 (計)	37	1,849,014,000	2,296,145,536	△ 447,131,536
受 取 生 産 者 積 立 金 (子 牛)		2,123,000	2,685,536	△ 562,536
受 取 生 産 者 負 担 金 (牛 マ ル キ ン)		1,500,639,000	1,954,754,000	△ 454,115,000
受 取 生 産 者 積 立 金 (プ ロ イ ー)		346,252,000	338,706,000	7,546,000
特 定 資 産 運 用 益 (計)	38	1,497,000	1,583,000	△ 86,000
特 定 資 産 受 取 利 息		1,495,000	1,581,000	△ 86,000
生 産 者 受 取 利 息		2,000	2,000	

科 目	番号	当 年 度	前 年 度	増 減
一般正味財産への振替額	39	△ 2,053,880,000	△ 946,018,800	△ 1,107,861,200
一般正味財産への振替額		△ 2,053,880,000	△ 946,018,800	△ 1,107,861,200
当期指定正味財産増減額	40	83,563,000	1,645,840,836	△ 1,562,277,836
指定正味財産期首残高	41	4,570,967,623	2,925,126,787	1,645,840,836
指定正味財産期末残高	42	4,654,530,623	4,570,967,623	83,563,000
Ⅲ 正味財産期末残高	43	5,072,708,008	4,975,123,008	97,585,000